



しあわせ 優都 あらお  
を目指して

# 荒尾市のお金は主に

# 次のような事業に使います

PICK UP



4月から子ども・子育て支援新制度が始まりました。本市では6園が認定こども園になりました。受入先を増やし、待機児童の解消を図ります。また、子育て世帯の負担を軽くするため、保育所の保育料引き下げも行います。

学童保育の設置されていない有明・平井小校区に放課後児童クラブを設置します。未設置の清里小校区は早急に対応していきます。

①民生費

- ・幼稚園・保育園などの運営、児童手当や児童扶養手当の支給、子ども医療費の助成など子育てしやすいまちづくりのための費用…36億2,265万円
- ・高齢者・障がい者への医療・福祉のための費用や人権に関連したサービス・啓発のための費用…28億9,198万円
- ・国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計への支出…17億2,664万円

Interview



吉田さん一家 (水野)  
圭吾さん・美沙子さん  
楓都君・葉奈ちゃん

地域の皆さんが子育てに協力してくれるので、ありがたいです。子ども医療費の助成もとても助かっています。

大きな公園の整備などさらに子育て世代に優しい環境になればいいと思います。

PICK UP



生活習慣病対策を中心に市民の皆さんの健康づくりを行っていきます。健診受診者の健康管理意識を高める保健指導を実施します。また、地域の特性を生かしたウォーキングコースや食育による食生活改善など市民の皆さんの主体的な取り組みを推進します。

環境保全分野ではラムサール条約湿地に登録されている荒尾干潟を未来に残すため、環境学習などの拠点施設建設の早期着工を国に要望していきます。

②衛生費

- ・ごみやし尿の収集・処理、合併処理浄化槽設置補助などの費用…13億1,019万円
- ・市民への検診や予防接種など保健事業のための費用…3億9,044万円
- ・病院事業会計への支出…7億247万円
- ・環境保全・公害対策の費用…1,907万円

Interview



荒尾市食生活改善推進員 大塚恵子さん

食を通して、地域の皆さんの健康づくりをサポートしています。脳や体にきちんとエネルギーを送り、仕事や勉強の集中力を上げるためにも、バランスのよい朝食をとってほしいですね。

③総務費

- ・市庁舎・人事など市役所内部の管理事務費や人件費など…10億1,747万円
- ・地域公共交通対策など住みよいまちづくり、地域振興のための費用…3億5,886万円



④土木費

- ・道路・河川・港湾の維持管理・改良整備などのための費用…7億4,526万円
- ・市営住宅の維持管理・改修などのための費用…4億6,006万円



⑤公債費

- ・道路など土木費のために借り入れたものの元金返済のための費用…3億8,433万円
- ・学校の建設など教育費のために借り入れたものの元金返済のための費用…1億1,436万円



⑥教育費

- ・小中学校の施設維持管理・教育振興のための費用…5億2,994万円
- ・宮崎兄弟生家などの文化財保護、公民館・図書館など社会教育のための費用…2億8,131万円



⑦消防費

- ・常備消防・救急活動などのための有明広域行政事務組合への支出…5億1,575万円
- ・非常備消防（消防団）のための費用…5,725万円



⑧農林水産業費

- ・あらおブランドの推進や農業経営基盤強化促進対策など農業振興のための費用…2億6,744万円
- ・有明海活性化対策、水産物供給基盤機能保全など水産業振興のための費用…2,895万円



⑨議会費

- ・議員人件費・市議会映像配信事業など議員活動のための費用…2億4,096万円



⑩商工費

- ・不況対策や商工振興のための費用…8,705万円
- ・あらお荒炎祭や荒尾の観光・物産紹介など地域観光物産振興のための費用…3,288万円
- ・企業誘致促進のための費用…3,057万円



※1万円未満切り捨て